

第1回女性活躍ダイバーシティ委員会報告書(1/3)

日時	2022年5月10日(火) 16時00分~17時25分
開催方法	事務局会議室&Zoomによるオンライン
出席者	前山副会長、千葉、坂本、國清、塩谷、小檜山、高木、田村、梅田、長谷川、白井、遠藤、平田、大西、石川(由)、黒田、大和 オブザーバー ニラ、江藤(敬称略) 事務局

■新副委員長のご紹介

今年度より、下記2名の方を副委員長に選任しました。

- ・高木紗綾香氏 アイシス株式会社 代表取締役
- ・田村孝章氏 株式会社アクロイト 代表取締役

■協会報告について

1)入退会について

- ・4月に賛助会員1社が入会、3月末で正会員5社と賛助会員3社の退会
- ・現在の会員数は、正会員292社、賛助会員50社、合計342社

2)下記の通り、役員、副委員長が選任されました。

- ・監事 岡野浩氏の後任 山本晋氏(東芝情報システム(株))
- ・横浜市交流委員会 副委員長 田高正氏(鈴与シンワート(株))
- ・労働福利委員会 副委員長 杉田智康氏の後任 齋藤寛氏(株)データプロセスサービス)

3)2022年度定時社員総会について

- ・6月16日(木)、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで開催します。
- ・総会とベスト・ワーキング・ウーマン表彰式、SE講座講師認定式、着席形式での懇親会を開催する予定です。
- ・今後の状況によっては、懇親会は中止する場合があります。

4)新事務所と引越見積について

- ・事務局の移転先は「第2安田ビル 8階」に決定
- ・引っ越しにかかる作業全般について対応いただける会員企業を公募、5月には決定

5)事務局データベース・ホームページリニューアルについて

- ・現在、会員企業へ公募中
- ・業者選定等を行うにあたり特別委員会を設置。委員長は前山副会長

6)協会のイベント開催基準について

- ・しばらくは現状のまま対応。そのため、協会主催の懇親会の開催はまだ不可

7)今後のイベント予定

- 05月19日(木) 2022年5月度正副会長会議&5月度理事会
- 05月24日(火) 神情協親睦ゴルフコンペ
- 06月08日(水) 第2回教育担当管理者セミナー【人事評価研修】
- 06月14日(火) 先端技術研究会2022参加者説明会
- 06月16日(木) 2022年6月度正副会長会議&6月度理事会
2022年度定時社員総会、ベスト・ワーキング・ウーマン表彰式ほか
- 06月24日(金) 第2回労働福利セミナー【副業制度導入にあたっての実務対応と注意点】
- 07月09日(土) 懇親船釣り大会

第1回女性活躍ダイバーシティ委員会報告書(2/3)

日時 2022年5月10日(火) 16時00分~17時25分

■第16回ベスト・ワーキング・ウーマン表彰式について

- 1)日時 6月16日(木) 懇親会あり:16時30分~ 懇親会なし:17時00分~
- 2)会場 横浜ベイシエラトンホテル&タワーズ 日輪の間(5階)
- 3)受賞者 27名/16社 今回、初受賞企業はなし
- 4)進行(案) <懇親会あり>
 - 16時00分 受賞者集合。楓の間(5階)で待機。
 - 16時10分 楓の間にて写真撮影。
 - 16時30分 会場へ入場。賞ごとにステージに上がり、代表1名が会長より賞状を受取り、退場。控室へ戻る。
 - 17時00分 総会終了後、解散。希望者は懇親会へ参加。<懇親会なし>
 - 16時40分 受賞者集合。総会会場内の指定席にて待機。
 - 17時00分 賞ごとにステージに上がり、代表1名が会長より賞状を受取り、席に戻る。
 - 17時45分 総会終了まで席で待機。終了後、同会場写真撮影後、解散。
- 5)手伝い 司会:田村さん、賞状授与補助:高木さん 受付・進行:塩谷さん、小檜山さん

■委員会オープンセミナー

- 1)時期 9月13日(火) 1時間半又は2時間
- 2)開催方法 事務局会議室&Zoomによるオンライン
- 3)講師 畑田 康二郎 (はただ こうじろう)氏
株式会社デジタルハーツプラス 代表取締役
株式会社デジタルハーツホールディングス CEO 室長
- 4)テーマ 今後、畑田氏と調整する。

■その他事業について

- 1)委員会開催 一部日程変更しました。ご注意ください。
 - ・7月12日(火)→7月13日(水)
 - ・2月14日(火)→2月10日(金)
- 2)宿泊研修 伊豆さくら山荘での宿泊研修の案が出された。幹事で検討し、別途提案したい。
- 3)表彰事業 下記の意見に対応するために表彰規定を改定し、6月の理事会に提案することになった。
 - ・雇用形態の多様化に対応する
 - 対象者を非正規雇用も含むこととした
 - ・勤続が長くなることで、一度受賞した方が別の賞に該当する際に対応する
 - 2度目の受賞を可能とした
 - ・中途採用も多いことから推薦基準の勤続年数を緩和
 - 推薦基準の勤続5年を勤続3年に変更した

第1回女性活躍ダイバーシティ委員会報告書(3/3)

日時 2022年5月10日(火) 16時00分~17時25分

- 4)座談会 今年度は、高齢者雇用に関する座談会を開催することになった。どのような形で行うかは今後検討するが、下記のような意見が出された。
- ・高齢者とはいつからか?60歳ぐらいか。
 - ・高齢者手前(55歳ぐらい)の方に今後のどうしたいか考えてもらう。
 - ・振り返ってみて若いころにしておいた方が良かったことを若手社員に伝える。
 - ・テーマ(案)として、「どうイキイキと働くか?」「100年時代をどう生きるか?」
 - ・セカンドキャリアを考える。
 - ・高齢者ができる仕事と、会員企業で必要な人材とのマッチングができるとうい
 - ・集客が難しい。参加してもらえる方法を考える必要がある。
 - ・高齢者自身が参加するのか、高齢者を雇用する経営者側が参加するのか。
 - ・参加者は高齢者だけではなく、若手も参加可能か?
 - ・企業経営委員会では、高齢技術者に小中学校でのIT教育の講師ができないか調査している。情報を共有したい。
 - ・専門分野を持っていれば仕事に必要とされるが、その専門分野を必要とする仕事がなくなった場合や、専門的ではなく多様な分野の仕事をしてきた方を今後どのように転身、活躍してもらうか。事例を知りたい。
 - ・タイトルは高齢者座談会とはせず別のネーミングとしたい。
- 5)実態調査 年度内に過去4年分のまとめを行う。
- 6)勉強会 委員会メンバーより質問があったLGBTQの方の採用や会社での取り組みについて検討することになった。
- ・LGBTQはこここのところ増えている。
 - ・増えた原因は、カミングアウトする方が増えたことが一因だと思われる。会社に貢献している方が、権利を主張できるようになってきたのではないか。
 - ・対応が必要になるのはトランスジェンダーと、まだはっきりと認識ができていない方。
 - ・入社前であれば、会社側のできることで出来ないことをはっきり示し、それでも問題なければ入社してもらうなど対応ができる。
 - ・はっきりと認識ができていない方は、会社としても対応が難しい。
 - ・LGBTQの対応については外国の方が進んでいる。外国の状況を話してただける方がいるそうなので、今後、検討したい。
- 7)リーダー研修会 例年通り9月~11月、月1回、計3回で企画。近々、黒田先生と内容を調整するが、今年度は、過去参加者との交流会も企画したい。
- 8)新規企画 今後、内容を検討する

第5回女性活躍ダイバーシティ委員会報告書(3/3)

日 時 | 2022年5月10日(火) 16時00分~17時25分

■その他

- 1)株式会社アイネットの梅田より子さんと、株式会社ティー・エム・シーの平田 碧さんが、今回で委員会を退会することになり挨拶があった。なお、梅田さんの後任として、ニラ ソーさんの紹介があった。
- 2)「座談会」「リーダー研修会」「新規企画(オンラインゲーム交流会)」のお手伝いをいただける方を募集しています。可能な方がいらっしゃいましたら、事務局までご連絡ください。

■次回委員会

第2回委員会は、7月13日(水)に開催します。ご予約くださいますようお願いいたします。

以上